

摂津国島下郡東蔵垣内村文書目録

片山 正彦

解題

本目録は、摂津国島下郡東蔵垣内村に伝来した古文書を収録するものである。本文書群は、平成21年（2009年）に旧茨木市史編さん室が古書店から購入し、現在は茨木市立文化財資料館で収蔵している。旧茨木市史編さん室が目録を作成し、片山が見直しを行った。

東蔵垣内村は、村の西方を千里丘陵東麓沿いに亀山街道が通り、江戸時代の中ごろまで西蔵垣内村とともに蔵垣内村と称され、慶長10年（1605年）摂津国絵図にも「蔵カイ地村」とみえる。元禄のころまでには、東西に分村した（以上、『日本歴史地名大系第28巻 大阪府の地名』平凡社、1986年）。

「旧高旧領取調帳（明治元年〈1868年〉）」によると、領主と支配高は古河藩土井大炊頭領235石2斗8升3合である（『旧高旧領取調帳 近畿編』近藤出版社、1975年）。

本文書群は計4点、すべて安政2年（1855年）

のもので、当該地域の宗門人別改帳や五人組帳である。

凡例

- ・表題 原表題を記載した。
- ・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。
- ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
- ・作成 文書の作成者を記載した。
- ・形数 文書の形状・数量を記載した。

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	浄土宗人別御改帳	安政2	1855	卯		3	嶋下郡東蔵垣内村		竪1
2	五人組帳	安政2	1855	卯		3	嶋下郡東蔵垣内村		竪1
3	人別増減帳	安政2	1855	卯		3	嶋下郡東蔵垣内村		竪1
4	宗門人別御改惣寄帳	安政2	1855	卯		3	嶋下郡東蔵垣内村		竪1